◎心豊かで思いやりのある子 ○よく考えてくふうする子 ○健康でたくましい子

大田区立馬込第二小学校

学校だより 三月号

Ŋ

あいさつは魔法の力

から一万二百四十三名の卒業生を送り出昭和九年三月二十四日の第一回の卒業生 すことになります。 令和元年度の卒業生は、七十四名です。

さず交わしてきた言葉、「あいさつ」は本 ありません。 校で大事にしてきたものの一つです。 つができているか?を問われると自信は しかし、全校児童がしっかりとあいさ 小学校六年間の生活の中で、毎日欠か

童の中には、毎日の登下校において、地域言い訳になりますが、現在六年生の児 伺いました。 てくれる児童がいます。」と地域の方から がとうございます。」というあいさつをし てくださっているときに、「いつも、あり の方が、交通安全のために交差点に立っ

も気持ちがよかった。」「丁寧なあいさつ に私は、うれしさを感じます。 の素直な気持ちを伝える児童がいること あいさつされた地域の方からは、「とて 全員ではありませんが、心豊かに自分

という歌を都内の学校に広め、 をすすめています。「あいさつは魔法の力」 葉をいただきました。 東京都生活文化局では、あいさつ運動 十年以上

ができていてすばらしい。」とお誉めの言

の時間が過ぎました。 歌詞の一



ちょっと勇気が 人の勇気が みんなを 変える 思い切って 声を 出してみよう 家族も 友だちも いるけれど 学校も

人一人の ちからが みんなを 変える

いさつで このまち 変えよう J

りました。 まさに、あ いさつの力を感じた一つの出来事にな

卒業する児童の姿勢をこれからの児童に引き継

がせたいと思います。

できるように指導を続けてまいります。 今年度は、あと一ヶ月となりました。 人でも大勢の児童が気持ちのよいあ いさつが

ざいました。 の学校運営にご理解、ご協力を賜り、ありがとうご 活動に尽力された保護者の皆様には、今年度も本校 また、地域の皆様、各関係機関の皆様、PTAの

たします。 新の情報をできるだけ提供し、お子さんの安心安全 を確保してまいります。ご理解、ご協力をお願いい 田区において対応の変化があります。学校として最 への対策について」ですが、日々、国、東京都、大先日、配布しました、「新型コロナウイルス感染症

六年生、 ありがとう



生も、 級生のお手本であり、あこがれでした。その六年 い学校作りに貢献してきた六年生。その姿は、下 もうすぐ卒業です。 年間にわたり、馬二小の顔となってより良

> 行われました。 六年生に感謝の気持ちを表す「六年生を送る会」が 二月二十六日に、馬二小のみんなから、 大好きな

はじめに、全校児童で、「スマイル アゲイン」を歌 いました。 まりました。一年生のエスコートで六年生が入場し 四、五年生の代表委員の企画・司会進行で会が

した。 次に、それぞれの学級から感謝の言葉が贈ら れま

されたりと、会は大いに盛り上がりました。 カードが送られたり、集会委員会からはクイズが出 なかよし班からは六年生一人一人にメッセージ

そして、合奏のプレゼントがありました。 最後は六年生から下級生の代表に手作りの

をもって送り出す下級生。 中学校へ羽ばたく六年生。そして、感謝の気持ち

それぞれの温かい思いが伝わるすてきな時間

出品作品の制作に取り組んできました。 今年度は展覧会に向け、子どもたちは一 分から

表現の広がりにわくわくさせられています。 今回の展覧会では、もうすぐ開催される東京オリ 授業では、 いつも子どもたちの発想に驚かさ

ポーツをテーマにしたもの、なかよしを表現するも 品では、日本や世界の国々をテーマにしたもの、ス よし」というテーマを設定しました。それぞれの作 とを意識できるようにと、「2020 目を向け、たくさんの国や文化の中で生きているこ 館いっぱいに大きな世界を表す作品を全校児童で 作に取り組んでいました。また、共同制作では体育 の等、子どもたちも楽しく考えながらそれぞれの制 ンピック・パラリンピックをきっかけに広い世界に 世界はなか

展覧会 共同制作の様子



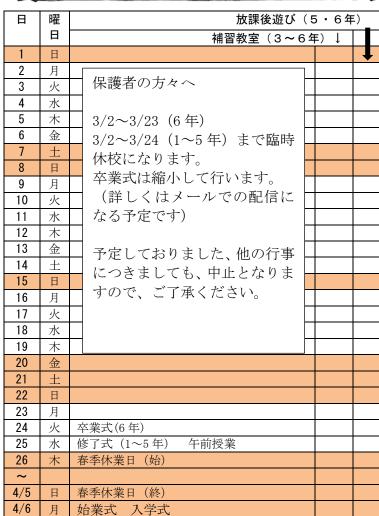




展覧会 児童鑑賞の様子







覚をもち、 す。子どもたち自身が来年度の最高学年としての大変気持ち良く手伝ってくれ、とても心強かったまた、今回の展覧会では準備と片付けを五年生 他 日地史 を認め もいい時間になったと思います。鑑鑑賞し、子どもたち同士で意見を交賞を行いました。自分たちの作品や賞鑑賞日には、クラスごとにゆっく

鑑賞を行いま

とや表現することの楽しさを感じ、 -後も図画工作の授業を通 生懸命仕事を 1女の図工での材料集や1域の皆様には心より: 展覧会に足を運 してくれてい ております。 ました。 し上げ きと活動 上げま 自

ご家庭での留意点について

たで生が

って

ほ

- ○手洗い、咳エチケットの徹底をお願いしま す。(本校HPや厚生労働省HPを参照)
- ○検温をして、お子さんの平熱を鑑みて発熱 (37.0℃以上) や咳、咽頭痛等の風邪の症 状がみられるときは無理をせずに休養させ てください。
- ○咳やくしゃみが出る場合は、極力マスクを 着用させてください。
- ○保護者が来校する場合は、極力マスクを着 用し、受付で手指の消毒をしてください。 また、保護者が参加する行事について、体 調がすぐれない場合は参加をお控えくださ 11
- ○大勢の方が集まる施設等、不要不急の外出 はできるだけ控えてください。
- ○万が一感染が確認された場合は、電話にて 速やかに学校にご連絡ください。

電話相談窓口

厚生労働省の電話相談窓口

 $0\ 1\ 2\ 0\ -\ 5\ 6\ 5\ -\ 6\ 5\ 3$

 $(9:00\sim21:00$ (土日祝含))

東京都新型コロナウイルス感染症電話相談窓口

03 - 5320 - 4509

(9:00~21:00 (土日祝含))

大田区保健所感染症対策課

03 - 5744 - 1263

(8:30~17:00 (平日のみ))